

国 語

(小学校第 5 学年)

注 意

- 1 「はじめ」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 2 下のらんに、組、出席番号、名前を書きましょう。
- 3 「はじめ」の合図があったら、別に配られている解答用紙に、組、出席番号、名前を書き、「A問題（基本^{きほん}）」からはじめましょう。
- 4 問題用紙は、全部で 1 2 ページあります。
「A問題（基本）」は、8 ページで、問題は **五** まであります。
「B問題（活用）」は、4 ページで、問題は **二** まであります。
- 5 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が 2 5 分、「B問題」が 1 5 分です。
時間に気をつけて解きましょう。
早く終わったら、先に進んで解いても、もとにもどって解いてもかまいません。
- 6 答えは、解答用紙の決められた場所に、はっきりと書きましょう。
- 7 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげましょう。
問題の内容などの質問には答えられません。

	問題番号	時 間
A問題（基本）	一 二 三 四 五	2 5 分
B問題（活用）	一 二	1 5 分
合 計		4 0 分

5 年	組	番	名前
-----	---	---	----

A 問題

(二十五分)

二 次の記事を読んで、下の問いに答えましょう。

【物語のあらすじ】

自分のことがきらいで、自分の中にとじこもってばかりいるアヒルが、魚を運んでくるいつも元気な一羽のカモと出会い、しだいに変わっていきます。

「あ、でも、おまえが楽しみにしている魚のプレゼントを、どっかにおとしちまってな。」

(①) が力なくわらいました。(②) は目になみだをうかべ、おこったようにさげびました。

「バカ！プレゼントなんて、どうでもいいのに。わたしは、プレゼントといっしょにくる、あなたのほうをまつていたんだから。」

いつのまにか日がしずみ、たくさんの星が、木のはのすきまからキラキラ光りはじめました。二羽の鳥はまるでクリスマスツリーのなかにいるようです。

「きれいだな。」

(①) が見あげていうと、

「ええ、こんな夜にいっしょにいてくれるだけで、わたしにはさいこうのプレゼントよ。」

(②) も星を見あげて、いいました。

「ああ、オレ、今わかったんだけど、もしかして、世界で一番のたからは、ここかもなって。」そのことばを聞いて、アヒルは、まるで空をとんでいるような気持ちになりました。

その時から、ずうっと、アヒルは心の空をとんでいます。あのカモといっしょにね。

(木村裕一「ひとりぼっちのアヒル」による)

問一 文章中の(①)、(②)

にあてはまる登場人物を書きましよう。

問二 文章中の——線「まるで空

をとんでいるような気持ち」という表げんから、アヒルのどのような気持ちが分かりますか。最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましよう。

ア 悲しい気持ち

イ あたたい気持ち

ウ さびしい気持ち

エ みじめな気持ち

二 次の文章は、ゆうたさんの日記です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

先週の土曜日に、地いきの方とのふれあい活動がありました。

地いきふれあい活動では、まず、地いきの方との自己しょうかいゲームがありました。自己しょうかいゲームは、たくさんの人と、名前や好きな食べ物をしょうかいし合うゲームでした。みんな、どんな他の人に声をかけていました。①、ぼくは、はずかしくてなかなか声がかけられませんでした。すると、地いきの方が、

「こっちにおいで。いっしょにやろう。名前は何。」

と声をかけてくれました。一人に自己しょうかいできると、その後は楽しくなって、たくさんの人と自己しょうかいができました。次に、みんなで歌を歌いました。歌は、地いきの方もみんな知っている「手のひらを太陽に」を歌いました。みんなの声がそろっていて、心が一つにつながったみたいでした。

それから、地いきの方といろいろな体験活動をしました。竹とんぼを作ったり、木のいすを作ったりしました。地いきの方がていねいに教えてくださったので、とても上手にできました。

最後に、小学生みんなで地いきの方にお礼を言いました。地いきの方も、とても楽しかったと喜んでくださいました。

この活動をおして、ぼくは、地いきの方をたくさん知ることができ、顔と名前も覚えてもらいました。②、これは、これまで以上に、地いきの方に、自分からあいさつやお話ができると思います。

問一 日記の中の

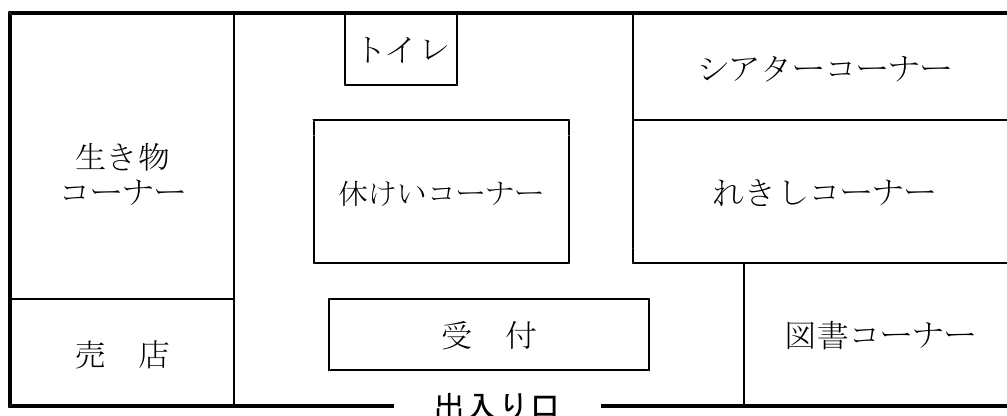
①

②

には文と文をつなぐ言葉が入ります。それぞれにあてはまる言葉を書きましょう。

【三】 山田さんは、春の遠足で「博物館」に行きました。「博物館」の【案内用の資料】と【グループでの話し合いの様子】を読んで、あとの問いに答えましょう。【案内用の資料】

【館内地図】



【各コーナーのしょうかい】

受付	博物館のことで分からないことやこまったことがあれば何でも相談できます。またイベントの案内もしています。
生き物コーナー	身近にすんでいる動物のはくせいやこん虫の実物の標本をたくさん展示しています。
シアターコーナー	自然についての映画を1日3回上映します。鑑賞券は、受付でもらえます。
れきしコーナー	昔のくらしを紹介したパネルや昔の道具をたくさん展示しています。
図書コーナー	動物や植物、こん虫についての百科事典や図かんがたくさんあります。1日2回、紙芝居の読み聞かせがあります。
売店	おみやげ品や記ねん品などたくさんそろえています。また、飲み物もはん売しています。

イベントのご案内

★ 映画「わたしたちのくらしと自然」

- ・ シアターコーナーで1日3回（1回20分）上映します。
- ・ 上映時こく（1回目：午前10時、2回目：午後2時、3回目：午後4時）
- ・ 鑑賞には、鑑賞券が必要です。鑑賞券は、上映の10分前までに、受付でお受けとりください。

【グループでの話し合いの様子】

山田	案内の資料を見ると、たくさんのコーナーがあるね。イベントもあるみたい。
水本	わたしたちのグループは、みんながあまり知らないような「チョウ」について調べてみようか。
山田	それはいいね。調べるなら、標本で実物を見たり、図かんでくわしく調べたりしてみようよ。
小林	よし、それなら ① と ② に行くことにしよう。
古川	わたしは、シアターコーナーの映画もみたいな。
山田	それもいいね。それじゃ、「チョウ」のことを調べた後、二回目の上映をみんなでみよう。
水本	映画をみるには、鑑賞券が必要って書いてあるよ。
古川	鑑賞券をもらうためには、 ③（時ここが入る） までに ④ に行かないとね。
山田	よし、出発しよう。

問一 【グループでの話し合いの様子】の中の①く④に入る場所や時ここを、【案内用の資料】をもとに書きましよう。

四

あすかさんの学級では、自分がなりたい職業^{しよくぎょう}について調べました。

次は、あすかさんがお医者さんにインタビューした時のメモです。これを読んで、下の問いに答えましょう。

【あすかさんのメモ】

- お医者さんになったきっかけ
 - ・ 病気やけがをした人を助けたいと考えたから。
 - ・ 人の役に立つ仕事をしたいと考えたから。
- お医者さんになるためにしたこと
 - ・ 大学の医学科に入学した。
- お医者さんの仕事の喜び
 - ・ かん者さんの病気やけがが治って元気になったとき。
 - ・ かん者さんの家族が喜んでくれたとき。
- お医者さんの仕事の苦労
 - ・ 命に関わるせきにんがあること。
 - ・ かん者さんの気持ちを考えること。

問一 【あすかさんのメモ】のよいところとして、最もよくあてはまるものを、次のア～

エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 自分で調べたことと、聞いたことを合わせて書いている。

イ 聞いたことの要点を短くまとめて書いている。

ウ 医者になりたい理由を中心に書いている。

エ 聞いたことに対する意見や感想を書いている。

次の文章は、あすかさんが、学級でスピーチをした時の発表原こうです。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

わたしのしょうらいのゆめは、お医者さんになることです。

わたしが三年生の時に、弟が大きなケガをしてしまいました。弟はケガがとてもいたかったのか、大きな声で泣いていました。こんな大きなケガを見たのは初めてで、私も両親もとても心配しました。しかし、弟をみてくれたお医者さんは、

「だいじょうぶだからね。」

とやさしく弟に声をかけてくれ、ていねいにケガのことを説明してくれました。それを聞いて、家族みんなが元気になりました。その時、わたしはお医者さんになりたいと思いました。

弟をみてくれたお医者さんは、医者の仕事は命に関わる仕事なので、せきになんはとも大きいけれど、病気やけがが治って、かん者さんが元気になってくれることが一番の喜びだと話してくださいました。それを聞いて、わたしは、ますますお医者さんになりたくなりました。

わたしも、そのお医者さんのように、かん者さんやその家族みんなを元気にするお医者さんになりたいです。

問二 あすかさんの発表内容の取り上げ方の説明として、最もふさわしいものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア お医者さんの仕事の内容について取り上げているところ。

イ お医者さんになる方法について取り上げているところ。

ウ お医者さんにあこがれるきっかけについて取り上げているところ。

エ お医者さんのこれまでの成功や失敗について取り上げているところ。

五 次のそれぞれの問いに答えましょう。

問一 次の(1)～(6)の——線の漢字はひらがなになおし、ひらがなは漢字になおしましょう。ただし、漢字になおすとき、送りがないものについては、送りがないも書きましょう。

- (1) 川でおぼれている人を、きゅうじよする。
- (2) 風車のかいてんを利用して発電する。
- (3) 黒板の文字をノートにうつし取る。
- (4) 国内の名所を旅行する。
- (5) どんな結果になるか実験を試みる。
- (6) 全校児童が運動場に集合する。

問二 次の——線部の言葉をローマ字で書きましょう。

毎日の宿題しゅくだいをわすれないようにしっかりと取り組んでいる。

問三 次のア、イの漢字の黒くぬった部分は、何画目に書きますか。数字で書きましょう。

ア

成

イ

世

問四 次の文の——線ア、オの中から、主語と述語をそれぞれ選び、記号で答えましょう。

ア

イ

ウ

エ

オ

西の空に 向かって、 飛んではいる。

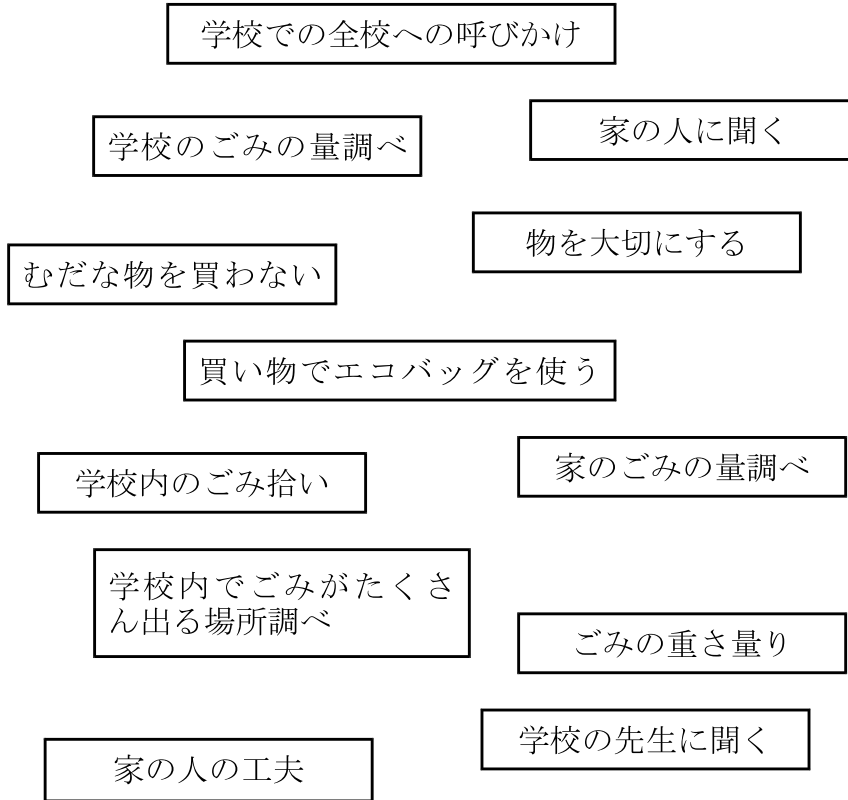
B 問題

(十五分)

北川さんのグループでは、【グループで自由に出し合った考え】のように、身の回りのごみをへらすために、自分たちができること、調べてみたいこと、調べ方について、自由に考えを出し合いました。その後、考えを分類して整理する話し合いをしました。

次は、【話し合いの様子の一部】と【考えを整理した用紙】です。これらを読んで、あとの問いに答えましょう。

【グループで自由に出し合った考え】



【話し合いの様子の一部】

司会	これから、みなさんから出た考えを分類して、整理していきたいと思います。どのように分類するといいでしょうか。
内山	わたしは、すぐにできることと時間がかかることに分けると思います。理由は、すぐできることだけやればいいと思うからです。
北川	ぼくは、①と②に分類するのがよいと思います。理由は、場所ごとに取り組むことを考えやすいからです。
田中	わたしは、北川さんの意見にさん成です。理由は、友達とすること、自分一人ですることがよく分かるからです。
司会	それでは、北川さんの意見のとおり、みなさんから出された考えを、①と②に分類して、整理してみましょう。

【考えを整理した用紙】

	①	②
できること	むだな物を買わない 物を大切にする 買い物でエコバッグを使う	学校内のごみ拾い 学校での全校への呼びかけ
調べてみたいこと	家のごみの量調べ 家の人の工夫	学校のごみの量調べ 学校内でごみがたくさん出る場所調べ
調べ方	ごみの重さ量り 家の人に聞く	学校の先生に聞く ごみの重さ量り

問一

【話し合いの様子の一部】と【考えを整理した用紙】の中の

①

と

②

にあてはまる言葉を書き

ましょう。

問二

司会の——線の発言は、どのようなねらいがありますか。

最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア どのように話し合うのかを説明して、見通しをもたせようとしている。

イ 話し合いをする上で気をつけてほしい約束を確かめようとしている。

ウ これまでに出版されたいくつかの意見を一つにまとめようとしている。

エ 立場のちがう人の意見を出してもらい、公平な話し合いにしようとしている。

【二】 南さんの学級では、社会科で清そう工場を見学しました。

次は、南さんが、見学後に書いた【ほう告文の一部】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【ほう告文の一部】

清そう工場を見学して

南 信二

これから、見学して分かったことやパンフレットなどで調べて分かったことをほう告します。

1 自分のかいだい

ぼくは、毎日たくさん出されるごみをどのように処理しているのか、ごみを燃やすのにどんな機械を使っているのかを調べました。

2 清そう工場の様子

○ 工場の説明

工場は二階建てで、野球場が六つ入るくらいとても広いしき地でした。高さ九十メートルの高いえんとつが目立っていました。一日で約二百トンのごみを燃やすそうです。

○ プラットホーム

ごみ収集車しゅうしゅうしゃが運んできたごみは、プラットホームで下ろされます。プラットホームには五つのとびらがありました。

○ ごみピット

二階からごみピットが見えました。ごみピットには大量のごみがあり、クレーンで焼しょうきやくろに運んでいました。

○ 中央せいぎよ室

たくさんたくさんの機械とテレビ画面がありました。焼きやくろでごみが燃えている様子を見ながら、機械が安全に動き、ごみがよく燃えるようにコントロールしているそうです。また、ここには、二十四時間交代で人がいるそうです。

3 まとめ

ぼくは、工場の人が最後に、「一人一人が、自分にできる環境を守るための取り組みを行うことが大切です。」とおっしゃっていたことが強く心に残りました。

ぼくも、

②

【組み立てメモ】

《はじめ》

□ ほう告すること

清そう工場について調べたこと。（見学、パンフレット）

□ かだい

①

《中》

□ 見学したこと

・ 広いしき地。えんとつが高い。

・ プラットホームの様子。

・ ごみピットの様子。

・ 中央せいぎよ室の様子。

□ 調べたこと

清そう工場について、パンフレットで調べたこと。

《終わり》

□ 感想や意見

・ 工場の係の人の言葉

・ 自分ができる取り組み

問一

上の文章は、南さんがほう告文を書く前に書いた【組み立てメモ】です。

①

【一部】の中からさがして書きましょう。

問二

南さんは、工場の係の人の「一人一人が、自分にできる環境を守るための取り組みを行うことが大切です。」の言葉をも

とに、ほう告文の

②

に、自分でもできるごみを

出さない取り組みを書くことにしました。あなたなら、どのような取り組みをしようと思いますか。あとの条件に合わせ
じょうけん
て書きましょう。

〔条件〕

○ あなたが見たり、聞いたり、体験したりしたことなどをもとにして、二つ以上の取り組みを書くこと。

○ 「ぼくも、」に続けて四十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

